



## 2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月14日

上場会社名 株式会社ジャストシステム  
 コード番号 4686 URL <https://www.justsystems.com/jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関瀬 恭太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 重田 裕史

TEL 03-5324-7900

定時株主総会開催予定日 2019年6月25日

配当支払開始予定日

2019年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	28,646	24.6	7,599	50.8	7,694	48.4	6,210	76.5
2018年3月期	22,991	18.1	5,037	7.3	5,184	6.2	3,518	4.6

(注) 包括利益 2019年3月期 6,190百万円 (76.2%) 2018年3月期 3,512百万円 (2.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2019年3月期	96.70		15.8	15.8	26.5
2018年3月期	54.79		10.1	11.6	21.9

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2019年3月期	50,029	42,149	84.3	656.29
2018年3月期	47,217	36,345	77.0	565.91

(参考) 自己資本 2019年3月期 42,149百万円 2018年3月期 36,345百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	5,034	2,874	385	19,258
2018年3月期	5,962	2,395	384	11,734

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2018年3月期		3.00		3.00	6.00	385	11.0	1.1
2019年3月期		3.00		5.00	8.00	513	8.3	1.3
2020年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00			

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

連結業績予想につきましては、現時点では合理的な算定が困難であるため、記載しておりません。なお、現時点で将来の業績を予測するために有用と思われる情報を、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況(今後の見通し)」に記載しておりますので、ご覧ください。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	64,224,800 株	2018年3月期	64,224,800 株
期末自己株式数	2019年3月期	700 株	2018年3月期	538 株
期中平均株式数	2019年3月期	64,224,229 株	2018年3月期	64,224,275 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	28,419	24.9	7,512	52.2	7,612	49.7	6,228	76.9
2018年3月期	22,755	18.6	4,935	8.4	5,086	7.2	3,520	5.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	96.97	
2018年3月期	54.82	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年3月期	50,201		42,026		83.7		654.38	
2018年3月期	47,472		36,188		76.2		563.47	

(参考) 自己資本 2019年3月期 42,026百万円 2018年3月期 36,188百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当連結会計年度における日本経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続き、個人消費の持ち直しや設備投資の増加により、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下において、当社グループは、高機能で付加価値の高い新商品・サービスを提供することにこだわり、既存ビジネスによる安定した収益を基盤としつつ、個人向け・法人向けともに売上高の拡大に向けた提案力の強化や、新たな収益の柱となる新商品・サービスの企画、開発に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は286億46百万円（前期比24.6%増）、営業利益は75億99百万円（前期比50.8%増）、経常利益は76億94百万円（前期比48.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は62億10百万円（前期比76.5%増）となりました。営業利益、経常利益、当期純利益はいずれも株式上場以来の最高益を更新しました。

#### ② 今後の見通し

今後の日本経済につきましては、雇用・所得環境の改善が続く中で、生産や輸出の一部に弱さが見られるものの、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されています。一方で、通商問題や、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動による影響等に留意する必要があります。

このような経営環境の中で、当社は個人向け・法人向けに幅広く商品・サービスを提供できる強みを活かして継続的かつ安定的に収益を確保できる体制を整備・推進してまいります。そして、当社の商品・サービスを通じてお客様や社会の発展に資することで、株主の皆様やお客様、市場、さらには社員が求める企業価値を総合的に高めていくことが重要であると考えています。

当社は、経営指標の中でも、特に売上高、営業利益の継続的な拡大を重視しており、既存商品については機能強化を継続することで顧客満足度を高め、他方では新商品・サービスの企画、開発により顧客層を拡大することで、継続的な事業拡大と企業価値の向上を目指します。

また、組織の活性化と人事制度の強化拡充を進め、常に変化し、成長し続ける企業体質の構築に努めます。

当社グループが属するIT業界は、事業環境が短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を合理的に算出することは難しいと考えておりますが、「売上高で2桁以上の成長」と「最高益の更新」を目指し、スピードを意識して新商品・サービスの企画、開発の推進、将来に向けた積極的な成長投資などを実行してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ28億12百万円増加し、500億29百万円となりました。これは現金及び預金が74億31百万円増加、有価証券が47億12百万円減少したことが主な要因です。

(負債の部)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ29億92百万円減少し、78億79百万円となりました。

これは、未払金が31億26百万円減少、未払法人税等が6億23百万円減少、前受収益が9億95百万円増加したことが主な要因です。

(純資産の部)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ58億4百万円増加し、421億49百万円となりました。

これは利益剰余金が58億25百万円増加したことが主な要因です。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、192億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億23百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加額は、50億34百万円となりました。税金等調整前当期純利益74億35百万円計上、過年度訂正に係る支出など未払金30億81百万円の減少が主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の増加額は、28億74百万円となりました。短期的な資金運用を目的とした有価証券の取得と売却による増減で47億円の収入、新商品・サービスのソフトウェア開発に伴う無形固定資産の取得による支出18億59百万円が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少額は、3億85百万円となりました。配当金の支払額3億84百万円が主な要因です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率	83.1%	82.6%	79.1%	77.0%	84.3%
時価ベースの自己資本比率	142.8%	160.7%	210.8%	352.6%	361.9%

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※有利子負債がありませんので、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは該当ありません。

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株控除後）により算出しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,015,202	22,446,723
受取手形及び売掛金	2,908,175	3,334,957
有価証券	14,112,485	9,400,000
商品及び製品	582,510	638,840
原材料及び貯蔵品	1,230,891	769,026
前払費用	2,381,712	2,896,223
その他	857,468	635,625
貸倒引当金	△32,828	△39,511
流動資産合計	37,055,618	40,081,884
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,447,496	9,450,265
工具、器具及び備品	1,526,822	1,578,541
土地	3,569,077	3,569,077
減価償却累計額	△8,015,496	△8,188,065
有形固定資産合計	6,527,900	6,409,819
無形固定資産		
ソフトウェア	2,300,203	2,283,728
ソフトウェア仮勘定	504,765	462,887
その他	947	1,222
無形固定資産合計	2,805,916	2,747,838
投資その他の資産		
投資有価証券	66,522	57,951
繰延税金資産	453,481	495,369
その他	497,974	426,869
貸倒引当金	△190,204	△190,204
投資その他の資産合計	827,773	789,985
固定資産合計	10,161,590	9,947,643
資産合計	47,217,209	50,029,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,126,275	1,223,766
未払金	4,763,030	1,636,693
未払法人税等	1,082,733	459,068
前受収益	2,616,874	3,612,800
賞与引当金	328,880	323,265
返品調整引当金	235,729	38,886
その他	557,654	452,168
流動負債合計	10,711,177	7,746,649
固定負債		
退職給付に係る負債	140,364	108,103
その他	20,564	24,827
固定負債合計	160,928	132,930
負債合計	10,872,106	7,879,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,146,515	10,146,515
資本剰余金	12,293,972	12,293,972
利益剰余金	13,950,409	19,775,440
自己株式	△648	△1,065
株主資本合計	36,390,248	42,214,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,816	9,786
為替換算調整勘定	△92,291	△93,554
退職給付に係る調整累計額	33,329	18,854
その他の包括利益累計額合計	△45,146	△64,914
純資産合計	36,345,102	42,149,947
負債純資産合計	47,217,209	50,029,527



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	22,991,174	28,646,705
売上原価	7,949,084	9,280,554
売上総利益	15,042,089	19,366,150
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	3,652,660	5,105,754
従業員給料及び手当	1,623,061	1,495,489
賞与引当金繰入額	177,823	170,860
退職給付費用	29,162	31,573
研究開発費	952,371	1,003,405
業務委託費	788,019	841,148
減価償却費	69,471	101,754
その他	2,711,832	3,017,008
販売費及び一般管理費合計	10,004,402	11,766,994
営業利益	5,037,686	7,599,156
営業外収益		
受取利息	66,928	48,427
受取賃貸料	94,336	29,187
その他	35,090	36,200
営業外収益合計	196,355	113,815
営業外費用		
為替差損	24,308	-
賃貸費用	16,294	3,176
その他	9,405	14,865
営業外費用合計	50,008	18,041
経常利益	5,184,033	7,694,930
特別利益		
投資有価証券売却益	10,316	-
特別利益合計	10,316	-
特別損失		
特別調査費用等	-	256,291
その他	-	2,763
特別損失合計	-	259,054
税金等調整前当期純利益	5,194,350	7,435,875
法人税、住民税及び事業税	1,783,344	1,265,608
法人税等調整額	△107,579	△40,109
法人税等合計	1,675,765	1,225,499
当期純利益	3,518,584	6,210,375
親会社株主に帰属する当期純利益	3,518,584	6,210,375

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	3,518,584	6,210,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,885	△4,029
為替換算調整勘定	9,621	△1,263
退職給付に係る調整額	△17,302	△14,475
その他の包括利益合計	△5,795	△19,768
包括利益	3,512,788	6,190,607
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,512,788	6,190,607
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,146,515	12,293,972	10,817,171	△553	33,257,105
当期変動額					
剰余金の配当			△385,345		△385,345
親会社株主に帰属する当期純利益			3,518,584		3,518,584
自己株式の取得				△95	△95
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,133,238	△95	3,133,143
当期末残高	10,146,515	12,293,972	13,950,409	△648	36,390,248

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	11,930	△101,912	50,632	△39,350	33,217,755
当期変動額					
剰余金の配当					△385,345
親会社株主に帰属する当期純利益					3,518,584
自己株式の取得					△95
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,885	9,621	△17,302	△5,795	△5,795
当期変動額合計	1,885	9,621	△17,302	△5,795	3,127,347
当期末残高	13,816	△92,291	33,329	△45,146	36,345,102

当連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,146,515	12,293,972	13,950,409	△648	36,390,248
当期変動額					
剰余金の配当			△385,345		△385,345
親会社株主に帰属する当期純利益			6,210,375		6,210,375
自己株式の取得				△417	△417
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	5,825,030	△417	5,824,613
当期末残高	10,146,515	12,293,972	19,775,440	△1,065	42,214,862

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	13,816	△92,291	33,329	△45,146	36,345,102
当期変動額					
剰余金の配当					△385,345
親会社株主に帰属する当期純利益					6,210,375
自己株式の取得					△417
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,029	△1,263	△14,475	△19,768	△19,768
当期変動額合計	△4,029	△1,263	△14,475	△19,768	5,804,844
当期末残高	9,786	△93,554	18,854	△64,914	42,149,947

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	5,194,350	7,435,875
減価償却費	1,547,326	2,062,811
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△228,340	△196,843
受取利息及び受取配当金	△67,812	△49,436
為替差損益 (△は益)	24,308	△11,033
売上債権の増減額 (△は増加)	135,809	△426,702
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△915,704	405,534
仕入債務の増減額 (△は減少)	△154,734	97,490
未払金の増減額 (△は減少)	1,706,578	△3,081,277
前受収益の増減額 (△は減少)	628,787	996,240
前払費用の増減額 (△は増加)	△170,780	△514,500
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△51,564	△46,736
その他	13,359	141,513
小計	7,661,582	6,812,937
利息及び配当金の受取額	101,496	88,952
法人税等の支払額	△1,800,637	△1,867,437
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,962,440	5,034,452
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	58,701	100,000
有価証券の取得による支出	△14,158,950	△9,400,000
有価証券の償還による収入	13,900,000	14,100,000
有形固定資産の取得による支出	△23,654	△62,162
無形固定資産の取得による支出	△2,086,194	△1,859,704
その他	△85,375	△3,971
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,395,473	2,874,161
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△27	-
自己株式の取得による支出	△95	△417
配当金の支払額	△384,307	△384,601
財務活動によるキャッシュ・フロー	△384,430	△385,018
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,786	△150
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,174,750	7,523,445
現金及び現金同等物の期首残高	8,559,844	11,734,594
現金及び現金同等物の期末残高	11,734,594	19,258,040

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前連結会計年度(自2017年4月1日 至2018年3月31日)及び当連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

当社グループはソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	565.91円	656.29円
1株当たり当期純利益	54.79円	96.70円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,518,584	6,210,375
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	3,518,584	6,210,375
普通株式の期中平均株式数(株)	64,224,275	64,224,229

(重要な後発事象)

該当事項はありません。